

個人投資家向け説明会

2020 年 11 月

日産車体株式会社

会社紹介

日産車体は、ここ神奈川県平塚市に本社、
湘南工場、テクノセンターがあり秦野市には秦野事業所、
そして福岡県には日産車体九州があります。
それでは、この4つの拠点の特徴をご紹介します。

本社、湘南工場ではNV200バネット、
小型トラックのピックアップなどを生産。

テクノセンターでは新型車の開発や試作モデルの制作。
秦野事業所にはボディパーツを作るプレス工場と、
テストコースをはじめとする実験設備。

そして、日産車体九州では、
ミニバン エルグランドや輸出用のパトロールなどを生産。

日産車体で生産されたクルマは、
日本国内はもちろん、海外でも高い評価をいただいています。

日産車体で生産されたクルマは、国内に出荷されるだけでなく、
世界各国へも輸出されています。
高品質なクルマを、世界中のお客様へ。

2020 年度第 2 四半期決算の内容

皆さま、こんにちは。

日産車体株式会社、代表取締役社長の吉村東彦です。

ただいまより、2021 年 3 月期 第 2 四半期決算について説明致します。

2020年度、上期の売上台数は5万台となり、前年同期の8万5千台を大きく下回りました。

車種別では、アルマーダがアメリカでの新型コロナウイルスの影響により、前年を大きく下回り、NV350 キャラバンおよびパトロールも同様に大きく減少となりました。

これらの結果、2020年度 上期の売上高は、前年同期の2, 296億円を大きく下回る、1, 224億円となりました。

損益面では、営業利益は前年同期の19億円に対してマイナス66億円、当期純利益は15億円に対してマイナス36億円となり、新型コロナウイルスによる影響を受けて、いずれも前年同期の実績を大きく下回り、残念ながら赤字となりました。

通期予想は、営業利益については 当初マイナス37億円を見込んでおりましたが、販売台数が復調してきたため マイナス20億円に上方修正しました。当期純利益については、プラスマイナスゼロとなっております。

以上が 2021 年 3 月期 第 2 四半期決算についての説明になります。

本日はお忙しい中、ご視聴いただき、誠にありがとうございました。